

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	高山キャンプ場	No.	68
大分類	03スポーツ・レクリエーション系施設		
小分類	観光・保養施設		
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称	
有	計画名	計画期間	
無	策定期限	—	今後の 策定予定の有無 なし
			策定しない場合 理由

担当部署名	産業振興部森づくり推進室
ブロック	仁摩
地区	馬路

施設評価を下記のとおり決定しているため

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止	合意済
『該当する』を 選択した理由	平成9年度より施設は閉鎖されており、今後も活用が見込めない。 森林総合利用促進事業により1979年3月に建設され、その耐用年数は45年（建設当初設定値）である。その期間中は財産処分の制限があるため、耐用年数満了前年から所有者協議を行い、耐用年数満了後に廃止及び解体に関する協議を行った。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
独自	用途廃止・解体工事								
	土地所有者との協議								
	アスベスト調査・解体設計								
評価が達成される年度		2026 年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取組内容・進捗状況等

※下記に記載した取組・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度	取組・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
これまでの取組状況	1997年（平成9年）12月より利用休止		本施設は既に休止しており、財産処分制限期間内であるため廃止に至っていない。また、本施設は民地を借り上げて設置されており、その賃貸借契約では、契約解除時に市が施設した物件は土地所有者に帰属することとなっているが、土地所有者は施設の撤去を希望しているため、協議が必要である。（土地の賃借料は2009年度（平成21年度）から無料）
第2期	2024年度	土地所有者との協議	目標未達成（取組なし） 森林総合利用促進事業により1979年3月に建設され、その耐用年数は45年（建設当初設定値）であり2023年度に耐用年数満了となるため、土地所有者へ解体に関する協議が必要である。
	2025年度	土地所有者との協議 アスベスト調査・解体設計費の積算	目標未達成（取組中）
	2026年度		

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 54 年
建物延面積	101.64 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(未診断)
Is値	-
摘要欄	

関連条例等	大田市森林総合利用施設高山キャンプ場の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	市民に健全なレクリエーション及び休養の場を提供し、併せて地域の林業経営改善に資するため、森林総合利用施設高山キャンプ場（以下「キャンプ場」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	廃止とする。

【施設写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	仁摩農村環境改善センター		No.	70
大分類	01市民文化系施設			
小分類	交流・イベント施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	-	今後の策定予定の有無 なし
			策定しない場合理由	地域移管を目指しているため

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	仁摩
地区	仁万

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない		
『該当する』を 選択した理由	仁摩農村環境改善センターは、③地域移管④統合の検討可能な施設ではある。施設規模が大きく耐用年数も長期間残っている。 可能性として支所機能移転候補、まちセン候補※指定緊急避難場所、指定避難所に指定。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度	2038年度								

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	施設の方向性について検討		方向が未定
第2期	2024年度	施設の方向を決定	目標未達成（取組なし）	地域で広く利用されており、今後も継続するのであれば外壁劣化や地盤沈下が続いており、そのための修復が必要。
	2025年度	施設の方向について検討		
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成3年
建物延面積	997.97 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市農村環境改善センターの設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	大田市の農業経営及び農村生活における改善合理化と、市民の明るく豊かな文化生活、教養の向上並びに新しい農村の地域社会づくりのため、大田市農村環境改善センター（以下「改善センター」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	1,136,550円		施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計	1,136,550円		※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	609,078円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計	609,078円		※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		527,472円	市民一人あたり税金充当額	16円/人
	延床面積あたり税金充当額		529円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	1,445円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	あり						
項目	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数	11,165	20,369	21,156	13,611	9,533	15,166	62%

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	井田生活改善センター		No.	71
大分類	01市民文化系施設			
小分類	集会所			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	温泉津
地区	井田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	③地域移管 済	
『該当する』を 選択した理由	地域移管済								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況			
	2023年度			
第2期	2024年度			
	2025年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 52 年
建物延面積	194.18 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(未診断)
ls値	-
摘要欄	土石流警戒区域、急傾斜地の崩壊警戒区域内に立地

関連条例等	大田市生活改善センターの設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	地域住民の生活改善及び生活環境の整備等山村の振興のために必要な事業の推進に資するため、大田市生活改善センター（以下「センター」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無							
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	福浦生活改善センター		No.	72
大分類	01市民文化系施設			
小分類	集会所			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	個別施設計画(長寿命化計画) の策定有無		個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称	
	有	計画名	計画期間	
無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由	

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	温泉津
地区	福波

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	③地域移管 済	
『該当する』を 選択した理由	地域移管済								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度			年度						

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況			
	2023年度			
第2期	2024年度			
	2025年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 53 年
建物延面積	444.65 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(未診断)
Is値	—
摘要欄	耐震診断未実施

関連条例等	大田市生活改善センターの設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	地域住民の生活改善及び生活環境の整備等山村の振興のために必要な事業の推進に資するため、大田市生活改善センター（以下「センター」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無							
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	西田生活改善センター		No.	73
大分類	01市民文化系施設			
小分類	集会所			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	-	今後の 策定予定の有無 なし

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	温泉津
地区	西田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止	合意済
『該当する』を 選択した理由	解体待ち								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自	石綿調査(予定)								
	管理設計								
	解体施行								
評価が達成される年度		2025年度		←塗りつぶし使用色					

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況			
第2期	2024年度	石綿調査（予定）		
	2025年度			
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和 49 年
建物延面積	66.80 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	旧耐震(未診断)
ls値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市生活改善センターの設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	地域住民の生活改善及び生活環境の整備等山村の振興のために必要な事業の推進に資するため、大田市生活改善センター（以下「センター」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	廃止とする。

【施設の写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	遊漁対策管理所		No.	74
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	廃止するため

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	温泉津
地区	温泉津

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止	合意済
『該当する』を 選択した理由	解体待ち								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自	石綿調査								
	解体設計								
	解体								
評価が達成される年度		2026年度		←塗りつぶし使用色					

4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	廃止の決定、		
第2期	2024年度			解体設計、解体工事待ち
	2025年度	建築営繕課と協議	目標未達成（取組中）	
	2026年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	昭和51年
建物延面積	465.40 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	旧耐震(未診断)
Is値	-
摘要欄	急傾斜地の崩壊警戒区域内に立地

関連条例等	大田市遊漁対策管理所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	漁業の安定的発展と観光の振興を図るため、大田市遊漁対策管理所（以下「施設」という。）を設置する。
適正化計画上の実施方針	民間移管を原則とする。ただし、民間移管が困難な場合は現施設を廃止する。

【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入	103,448円		施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計		103,448円	※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	106,166円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		106,166円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-2,718円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-6円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-7円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	大邑開拓横谷地区農業倉庫		No.	151
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称			
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	高山
地区	祖式

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管 済	
『該当する』を 選択した理由	民間移管済								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自		移管完了							
評価が達成される年度			年度						

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況			
第2期	2023年度			
	2024年度			
	2025年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和57年
建物延面積	433.82 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	—
設置(目的等)	畜産農家の環境問題の解決及び耕種農家の地力増強を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設の写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無							
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	ミラドールさんべ		No.	232
大分類	03スポーツ・レクリエーション系施設			
小分類	観光・保養施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	志学

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	石見ワイナリー株式会社との協議では、所有権移転等の考えはなく、建物等の賃貸ということで現在に至る。石見ワイナリーが撤退した後のことを、今後も民間移管や地域移管等も含め検討する。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2028年度		←塗りつぶし使用色					

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	民間移管としてワイナリー（当時は山陽空調関係会社）と協議を重ねたが、施設所有権移転には拒否、使用料を払うことで落ち着いている。		
第2期	2024年度	施設移管についての協議する。 法定耐用年数（34年）になる令和8年度までに施設移管についての協議する。	目標未達成（取組中）	石見ワイナリーが撤退した後の方針は未定 引き続き、協議
	2025年度	施設移管についての協議する。 法定耐用年数（34年）になる令和8年度までに施設移管についての協議する。		
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成4年
建物延面積	694.90 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市三瓶山周辺観光施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	三瓶山周辺の豊かな自然環境を生かし、市民及び観光旅行者に自然に親しむ場を提供するため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R6決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	536,496円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		536,496円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-536,496円	市民一人あたり税金充当額	-16円/人
	延床面積あたり税金充当額		-772円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-1,470円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	旭堆肥化施設		No.	233
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	移管の方向で協議するため

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	志学

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	土地は施設利用者の土地であるため、民間移管の方向で協議していく。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2026年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	施設移管についての協議する。		
第2期	2024年度	施設移管についての協議する。	目標未達成（取組中）	適化法上の処分制限期限2033年度末であるが、土地は民地である。令和8年度（～2027.3.31）に指定管理契約期間が切れるので、それまでに地域移管の完了を目指す。
	2025年度	施設移管についての協議する。		
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成7年
建物延面積	639.28 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	土石流：警戒区域

関連条例等	大田市堆肥化施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	畜産農家の環境問題の解決及び耕種農家の地力増強を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】

※写真無し

## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	8,779円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		8,779円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-8,779円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-14円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-24円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	角井堆肥化施設		No.	234
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	移管の方向で協議するため

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	志学

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	土地は施設利用者の土地であるため、民間移管の方向で協議していく。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
動き		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2026年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	土地は施設利用者の土地であるため、移管の方向で協議してゆく。		
	2024年度	土地は施設利用者の土地であるため、移管の方向で協議してゆく。	目標未達成（取組中）	適化法上の処分制限期限2033年度末。令和8年度（～2027.3.31）に指定管理契約期間が切れるので、それまでに地域移管の完了を目指す。
第2期	2025年度	土地は施設利用者の土地であるため、移管の方向で協議してゆく。		
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成7年
建物延面積	721.29 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市堆肥化施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	畜産農家の環境問題の解決及び耕種農家の地力増強を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】

※写真無し

## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	9,294円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		9,294円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-9,294円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-13円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-25円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	中央堆肥化施設		No.	235
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	移管の方向で協議するため

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	志学

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	土地は施設利用者の土地であるため、民間移管の方向で協議していく。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2026年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	施設移管についての協議する。		
第2期	2024年度	施設移管についての協議する。	目標未達成（取組中）	適化法上の処分制限期限2033年度末令和8年度（～2027.3.31）に指定管理契約期間が切れるので、それまでに地域移管の完了を目指す。
	2025年度	施設移管についての協議する。		
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成7年
建物延面積	669.97 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市堆肥化施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	畜産農家の環境問題の解決及び耕種農家の地力増強を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】

※写真無し

## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	7,016円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		7,016円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-7,016円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-10円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-19円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	ロード銀山生産物直売所（産直売場）		No.	236
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画（長寿命化計画）の策定有無	なし	個別施設計画（長寿命化計画）マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の策定予定の有無	策定しない場合理由

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	東部
地区	久手

改定・見直し時期	
民間移管を前提としているため	

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる施設評価チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模建替え	担当課方針	関係者調整状況
『該当する』を選択した理由	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	○未決定	調整中
	同じ敷地内にあるロード銀山との複合化は可能性として考えられる。ただし、国交省の「道の駅」である機能（名目）は「ぎんざん市場」に残さざる負えないので協議が必要。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期(2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2028年度		←塗りつぶし使用色					

4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	民間に貸し出し、管理を委託できる団体、事業者を探す		
第2期	2024年度	民間に貸し出し、管理を委託できる団体、事業者を探す	目標未達成（取組中）	「道の駅」の機能を残す必要があり、複合化等の方向性を模索しなければならない。
	2025年度	管理を委託できる団体、事業者を探す等を含めた市としての方向性を検討		
	2026年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成24年
建物延面積	446.14 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	—
設置(目的等)	農林水産物等の特産品、加工品を販売し、もって農林水産業者等の生産意欲の向上と地域の活性化を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	コミュニティよずくの里		No.	238
大分類	01市民文化系施設			
小分類	集会所			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	温泉津
地区	湯里

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	③地域移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	西田葛の生産、集会所としての使用等が主なため。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2036年度		←塗りつぶし使用色					

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	運営協議会に地域移管について考えていただきたい旨を伝える。		
第2期	2024年度	西田地域で地域移管について検討を促す。	目標未達成（取組中）	地域移管については協議しているが、地域での施設受け入れは、少子高齢化のため応じられないとのこと。大規模修理などの事由ができた時点で施設の廃止を検討。
	2025年度	西田地域で地域移管について検討を促す。		
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成14年
建物延面積	298.49 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	土石流：警戒区域

関連条例等	大田市女性・若者等活動促進施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	地域の歴史及び文化の伝承活動を促進し、女性や若者等が活力ある地域づくりを行うため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説		
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。		
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。		
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。		
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。		
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説		
	①指定管理料	464,702円		指定管理制度対象者のみ計上する。		
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。		
	③その他	11,595円		上記に該当しない支出をすべて計上する。		
	支出計			476,297円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額			-476,297円	市民一人あたり税金充当額	-15円/人
	延床面積あたり税金充当額			-1,596円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-1,305円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	あり						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数	1,406	627	370	446	925	754	122%

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	町西下共同作業場		No.	239
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	池田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管 済	
『該当する』を 選択した理由	H29.4.1譲与(建物) 契約済								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)					第3期 (2028~2033年度)		
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況			
第2期	2023年度			
	2024年度			
	2025年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和57年
建物延面積	78.18 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市共同作業所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	農林業の振興を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設の写真】



(2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

(3)利用人数

貸館の有無							
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	小屋原中組共同作業場		No.	240
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	個別施設計画(長寿命化計画) の策定有無		個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称	
	有	計画名	計画期間	
無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由	

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	池田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管 済	
『該当する』を 選択した理由	H30.4.1譲与(建物) 契約済								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況			
第2期	2023年度			
	2024年度			
	2025年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和58年
建物延面積	199.68 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市共同作業所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	農林業の振興を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	長原共同作業場		No.	241
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	志学

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管 済	
『該当する』を 選択した理由	H31.4.1譲与(建物) 契約済								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)					第3期 (2028～2033年度)		
		2023年度	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況			
第2期	2023年度			
	2024年度			
	2025年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	昭和59年
建物延面積	151.20 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市共同作業所の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	農林業の振興を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。
	③その他			上記に該当しない支出をすべて計上する。
	支出計			※グレーのセルは自動計算されます。
指標	税金充当額			市民一人あたり税金充当額
	延床面積あたり税金充当額			1日あたり税金充当額(休館日含)

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	町西下農機具格納庫		No.	242
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	地域移管予定のため

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	池田

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止 済	合意済
『該当する』を 選択した理由	地域で管理しており、地元土地改良区に移管予定。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2024年度							

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	地域で管理しているため		
第2期	2024年度	廃止済。	目標未達成（取組中）	令和6年度（～2025.3.31）に指定管理契約期間が切れるので、それまでに地域移管の完了を目指す。
	2025年度	施設移管について協議する。 用途廃止により処分。		
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成2年
建物延面積	50.05 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市農機具保管施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	農林業の振興を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	851円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		851円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-851円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-17円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-2円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	山口堆肥化施設		No.	243
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	民間移管を念頭としているため

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	山口

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	土地は施設利用者の土地であるため、移管の方向で協議していく。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度		2026年度							

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	施設移管についての協議。		
第2期	2024年度	施設移管についての協議。	目標未達成（取組中）	適化法上の処分制限期限2033年度末。令和8年度（～2027.3.31）に指定管理契約期間が切れるので、それまでに地域移管の完了を目指す。
	2025年度	施設移管についての協議。		
	2026年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成7年
建物延面積	98.77 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市堆肥化施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	畜産農家の環境問題の解決及び耕種農家の地力増強を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】

※写真無し

## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	3,325円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		3,325円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-3,325円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-34円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-9円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	月見ヶ丘堆肥化施設		No.	244
大分類	04産業系施設			
小分類	農林施設			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	民間移管を念頭に協議するため

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	三瓶
地区	志学

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	②民間移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	土地は施設利用者の土地であるため、移管の方向で協議していく。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022~2027年度)				第3期 (2028~2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度	2026年度								

←塗りつぶし使用色

4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	施設移管についての協議		
第2期	2024年度	施設移管についての協議	目標未達成（取組中）	適化法上の処分制限期限2033年度末。令和8年度（～2027.3.31）に指定管理契約期間が切れるので、それまでに地域移管の完了を目指す。
	2025年度	施設移管についての協議		
	2026年度			

5. 補足情報

(1)施設基礎情報

建築年	平成7年
建物延面積	384.37 m <sup>2</sup>
構造	鉄筋コンクリート造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市堆肥化施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	畜産農家の環境問題の解決及び耕種農家の地力増強を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

【施設の写真】

※写真無し

## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	3,421円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		3,421円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-3,421円	市民一人あたり税金充当額	円/人
	延床面積あたり税金充当額		-9円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-9円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	なし						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	水仙会館		No.	247
大分類	01市民文化系施設			
小分類	集会所			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名	計画期間	
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	策定しない場合 理由

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	温泉津
地区	福波

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	①廃止 済	合意済
『該当する』を 選択した理由	廃止済み (R4)								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自	民間に売却								
評価が達成される年度		2027年度		←塗りつぶし使用色					

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況			
第2期	2024年度		目標未達成（取組なし）	建物及び土地の処分は完了していない。民間に売買できないか情報取集中
	2025年度	民間等による利用者の可否について情報を収集		
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成5年
建物延面積	363.93 m <sup>2</sup>
構造	鉄骨造
耐震の有無	新耐震(新基準)
Is値	—
摘要欄	土砂災害：警戒区域

関連条例等	大田市農業構造改善センター及び農村広場の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	市民の世代を超えた交流を図るため
適正化計画上の実施方針	未掲載（今後検討し方針決定へ）

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	18,747円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		18,747円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-18,747円	市民一人あたり税金充当額	-1円/人
	延床面積あたり税金充当額		-52円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-51円/日

## (3)利用人数

貸館の有無							
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度 (A)	過去5年間の 平均利用人数 (B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数							

1. 施設名称・施設の位置づけ等

※施設一覧シートを見て記載してください。

施設名称	みはらしの館冠野原		No.	248
大分類	01市民文化系施設			
小分類	集会所			
個別施設計画 (長寿命化計画) の策定有無	なし	個別施設計画(長寿命化計画) マニュアル・ガイドラインの名称		
	有	計画名		計画期間
	無	策定期限	今後の 策定予定の有無	なし
			策定しない場合 理由	地域移管を目指すため

担当部署名	産業振興部農林水産課
ブロック	仁摩
地区	大国

2. 施設評価

↓プルダウンから選択してください

考えられる 施設評価 チェック	①廃止	②民間移管	③地域移管	④統合	⑤複合化	⑥縮小建替え	⑦必要規模 建替え	担当課方針	関係者 調整状況
	該当する	該当しない	該当する	該当しない	該当しない	該当しない	該当しない	③地域移管	調整中
『該当する』を 選択した理由	地域の集会所等として使用されている。								

3. 評価の実現に向けたロードマップ

※評価の実現に向けて、動き出しから実現までの、取組内容と実施スケジュールを具体的に示してください。  
※スケジュールは青セルで表してください。

動き		第2期(2022～2027年度)				第3期 (2028～2033年度)			
		2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度	2030年度	2031年度以降
共通項目	庁内関係部課協議								
	施設管理者との協議								
	施設利用者との協議								
	第三者委員会による検討								
	市民・利用者への説明								
	方針決定								
	方針決定に基づく設計・整備等								
	関連計画の見直し								
	利用開始								
	用途廃止・解体工事								
独自									
評価が達成される年度	2028年度								

←塗りつぶし使用色

#### 4.各年度の取り組み内容・進捗状況等

※下記に記載した取り組み・目標は、次年度に進捗・達成状況を検証・評価します。

年度		取り組み・目標	進捗状況	成果・積み残し課題・今後の対応
第1期	これまでの取り組み状況	施設移管について地元集落と協議したが、結論には至っていない。		
第2期	2024年度	廃止について地元集落と協議。		適化法上の処分制限期限2025.3.22 個人の土地が買収できていない。地元集落では指定管理を受けられないとのこと。地元の受け入れがなければ耐用年数が来れば、「廃止」する
	2025年度	廃止も含め地元集落と協議。		
	2026年度			

#### 5. 補足情報

##### (1)施設基礎情報

建築年	平成15年
建物延面積	125.65 m <sup>2</sup>
構造	木造
耐震の有無	新耐震(新基準)
ls値	—
摘要欄	

関連条例等	大田市高齢者等活動・生活支援促進機械施設の設置及び管理に関する条例
設置(目的等)	高齢者の技術伝承及びつげもの等の生産、創作活動、研修集会等の高齢者の自主活動の助成と労働意欲、社会参加意欲を育むため
適正化計画上の実施方針	未掲載(今後検討し方針決定へ)

##### 【施設の写真】



## (2)収入・支出

収入	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①使用料金収入			施設の使用の際に徴収する使用料収入を計上する。ただし、指定管理者が収入している場合等、直接大田市の歳入にならない場合は計上しない。	
	②国、県等補助金			国・県等からの補助金や助成金等を計上する。	
	③その他			使用料以外の利用者負担金や施設の運営にかかる雑収入、地方債等を計上する。	
	合計			※グレーのセルは自動計算されます。	
支出	内訳	金額(R5決算)単位:円	備考	解説	
	①指定管理料			指定管理制度対象者のみ計上する。	
	②施設の改修及び修繕費用			施設の改修及び修繕に係るコストをすべて計上する。	
	③その他	50,321円		上記に該当しない支出をすべて計上する。	
	支出計		50,321円	※グレーのセルは自動計算されます。	
指標	税金充当額		-50,321円	市民一人あたり税金充当額	-2円/人
	延床面積あたり税金充当額		-400円/m <sup>2</sup>	1日あたり税金充当額(休館日含)	-138円/日

## (3)利用人数

貸館の有無	あり						
項目	2019年度	2020年度	2021年度	2022年度	2023年度(A)	過去5年間の平均利用人数(B)	前年度と平均の比較(%) =(A)/(B)
年間利用人数	249	153	141	99	152	158	96%